

令和3年度 政策調整会議による事務事業評価(事前評価)一覧

No.	担当		事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	効率性	公平性	緊急性	方向性	
1	農業振興課	農業振興班	営農再開支援補助事業	A	A	A	A	①実施する	JAが行う支援については、国庫補助の要件として地元自治体の支援も必要であり、早期に実施することにより、農業者の経営継続の支援を図る。 6月補正予算上程(予定)。
2	教育振興課	社会教育班	社会教育総合センターア リーナ天井改修工事	A	A	A	A	①実施する	危険が及ばないよう応急的な対応を講じているが、早期の改修が必要である。R4年度改修に向け設計をすすめ、改修方法を検討する。 施設は利用ニーズも高く、改修の際には反面ずつ行う、利用の多い冬季を避けるなど配慮した工程を組むこと。
3	保健福祉課	子育て支援班	新型コロナウイルス感染症 対策支援及びICT化推進事 業	A	A	A	A	①実施する	感染対策の徹底を図り利用者の安全、安心を確保することは重要である。 地方負担分は、地方創生臨時交付金(コロナ対策)が充当可能である。
4	企画商工観光課	地域活性化担当	ジビエ振興事業	B	B	B	A	①実施する	評価せず。 地域に潜在する魅力を地域活性化企業人のノウハウを活用して発信、ブランド化をすすめるためには、戦略的プラン(スケジュール、将来構想)をさらに詰めたもの にしなければならない。 地域活性化企業人と地域、職場、議会の交流を通し町が主導するものでなく事業者等から発案されてくることが理想である。
5	保健福祉課	子どもセンター・子育て	子どもセンター建設及び仮 移転先改修	A	A	A	A	①実施する	計画とおり実施する。 全体スケジュールを詰め、9月議会、12月議会での方向性や進捗状況の説明につ いて整理すること。 財政計画にあたり、財源確保のため、R4予算措置・繰越明許またはR5当初予算と するか、財政管理班と調整を行うこと。 2年間社会教育総合センターでの仮設については、最小限の改修にとどめ、保護 者の理解を求めていくこと。
6	保健福祉課	子育て支援班	保育環境改善等事業(新 型コロナウイルス感染症対 策支援事業)	A	A	A	A	①実施する	計画とおり実施する。 子ども達が利用する施設の安心、安全の確保を図る。 次回補正予算上程。
7	保健福祉課	子育て支援班	保育所等業務効率化推進 事業(保育所等における ICT化推進等事業)	A	A	A	A	②計画を見直して 実施	本事業については、国のR2年度繰越事業であり、R4年度の実施は不明確であ る。 国の補助制度最終の可能性もあり、有利な財源を活用し、実施する。 ただし、小規模自治体において、すべてのこども園に対象者が入園することは考 えられず、現況において必要性は低いものである。 整備台数等については、認定こども園運営者とも協議を行うこと。

No.	担当		事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	効率性	公平性	緊急性	方向性	
8	町民生活課	総合窓口班	子ども医療費給付(町単独分)	B	A	A	D	②計画を見直して実施	子ども医療費の拡充は町長公約である。これまでは、低所得者の支援策として同様の負担軽減の考え方をもって他の施策も取り進めてきた。医療費の無償化の拡充については医療費削減を目指す中においてコンビニ受診の増といった課題もある。拡充分の町負担増は経常的経費の増となり、過疎対策事業債の充当にあたっては、今後過疎から外れた場合も考慮し慎重に判断しなければならない。実施に向けては、財源、施策の目的、他の施策との整合性を整理し、予算編成ヒアリングにおいて協議を行う。
9	町民生活課	総合窓口班	国民健康保険税の子ども世帯負担軽減事業(町単独分)	B	B	B	D	②計画を見直して実施	国の制度改正に伴う軽減は準備を進めること。軽減の上乗せ分について、財政調整基金2億8千万円は給付費の調整を図っていくためにも重要であり、上乗せ分に対し支消することは、将来の財政運営や保険税の見通しを考慮すると適正であると判断しがたい。国保財政の将来の見通しとあわせて、国保運営協議会において軽減の拡充について議論をすること。
10	保健福祉課	子どもセンター・子育て	子どもセンター建設及び仮移転先改修	A	A	A	A	①実施する	これまでの議論、検討の結果、東児童館敷地で児童館の機能を併せ持つ施設の整備を進めていくこと。新築に係る基本設計の費用については、9月定例議会で補正予算を上程。過疎対策事業債を活用し、他の大型事業の借り入れも含めた起債償還に伴う財政シミュレーションを作成すること。
11	企画商工観光課	商工観光班	観光振興計画推進事業(ライトアップ整備)	A	B	A	B	②計画を見直して実施	今年度実施した日の出公園のライトアップは、ラベンダーの見せ方、魅力について再認識することができた。機器の運用方法(設置撤収を繰り返す)では、耐用年数を下回ると考えられる。機材を取得することは、リース(年2750千円)と比較しても優位性は低く、リースによって常に最新の手法による演出効果を得られることのメリットが大きい。イベントの開催方法(日の出公園以外でのライトアップなど)、費用対効果などを整理し、予算ヒアリングで協議を行う。
12	建設水道課	上下水道班	飲料水供給施設整備事業(旭野飲料供給施設ポンプ設備更新)	A	A	A	C	②計画を見直して実施	施設の状況を把握し、適切な維持に努めること。給水戸数、給水人口は施設を整備した平成元年からは大きく減少しており、設備の更新及び改修については、実施方法、実施年度を見極め、実施する。
13	ラベンダーハイツ	ラベンダーハイツ	上富良野町ラベンダーハイツ備品整備事業	A	A	A	B	②計画を見直して実施	台数は全入所者に対し足りなく既存システムとの併用となることから、介護士が確認するモニタが複数となり煩雑となることが予想される。既存システムと併用運用する方法(体制づくり)を確認し、予算査定で実施の時期、台数等の審議を行う。
14	保健福祉課	福祉対策班	上富良野町臨時福祉生活支援事業(高齢者等の冬の生活支援事業)	A	A	A	A	①実施する	実施する。(11月臨時補正対応) コロナ禍において今年仕事がなくなっている人への対応も検討すること。

No.	担当		事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	効率性	公平性	緊急性	方向性	
15	保健福祉課	子育て支援班	保育環境改善等事業補助	A	A	A	B	①実施する	実施する。（令和4年度当初予算計上） 国の補助要件に合わせて町の実態も改正し、保育環境の改善をすすめる。
16	保健福祉課	子育て支援班	子育て短期支援事業	A	A	A	B	①実施する	実施する。（令和4年度当初予算計上） 児童福祉法が改正（令和3年4月1日施行）を契機に町の制度も拡充することで、相談者からの多様なニーズに対しよりきめ細かく、柔軟に対応する。
17	総務課	総務班	地方公務員法の改正に伴う職員の定年延長等例規整備支援業務	A	A	A	B	①実施する	実施する。（令和4年度当初予算計上）
18	保健福祉課	健康推進班	3歳児健診における屈折検査実施	A	A	A	B	①実施する	令和4年度から実施する。 早期に健診体制が整うよう、補助事業に留意し準備を進めること。（指令前着手は可能か。全国的な整備により納品が遅れないか） 4月の健診に間に合わない場合は未受診者として検査の機会を確保されること。